

今週のお祈り 復活後第5主日特禱
全能の神よ、あなたをまことに知ること
とは、永遠の命に至る道です。どうか
わたしたちが、み子イエス・キリストは
道であり、真理であり、命であることを
深く知ってみ跡に従い、永遠の命
に至る道を絶えず進むことができます
ように、主イエス・キリストによってお
願いいたします。アーメン



号外250

発行日
2025年
5月18日

木々の緑が美しい季節になりました。気温も上がり、昼間は蒸し暑さを感じます。学校や園でもさまざまな行事が行われる時期ですね。体調を崩すことなく元気に楽しく過ごせますように！教会にも来てね😊



今週の聖書 ヨハネによる福音書 13:31-35
31 さて、ユダが出て行くと、イエスは言われた。「今や、人の子は栄光を受け、神は人の子によって栄光をお受けになった。32 神が人の子によって栄光をお

聖書からのメッセージ

執事 林 汶慶

イエスさまはこの世界を離れようと分かったとき、弟子たちに、自分がいかに彼らを愛したように、彼らも互いに愛し合うようにと命じました。イエスさまは先生であったにもかかわらず、弟子たちの足を洗って、本当に彼らを愛していました。イエスさまのように弟子たちも互いに愛し合えば、世間の人は彼らがイエスさまの弟子であることが分かるでしょうし、イエスさまの弟子になりたいという人もいます。

クリスチャンであることを世間に知らしめるために、外見ではなく、行動です。十字架を身につけるのではなく、互いに愛し合うことによってです。それが、クリスチャンのシンボルです。

礼拝で、イエスさまの話を聞き、いっぱいイエスさまの愛を感じ、そして、自分の親、兄弟姉妹だけではなく、教会の皆とも互いに愛し合って、神さま、イエスさまを讃えましょう。

受けになったのであれば、神もご自身によって人の子に栄光をお与えになる。しかも、すぐにお与えになる。33 子たちよ、今しばらく、私はあなたがたと一緒にいる。あなたがたは私を捜すだろう。『私が行く所にあなたがたは来ることができない』とユダヤ人たちに言ったように、今あなたがたにも同じことを言っておく。34 あなたがたに新しい戒めを与える。互いに愛し合いなさい。私があなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。35 互いに愛し合うならば、それによってあなたがたが私の弟子であることを、皆が知るであろう。』